

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



目次

- ☆外に出ようボランティア募集 ……2
- ☆外に出ようボランティア募集 ……3
- ☆両実習所報告 ……4
- ☆新職員紹介、夕会便り ……5
- ☆学習会Part1 ……6
- ☆学習会Part2 ……7
- ☆虫めがねPart1 ……8
- ☆虫めがねPart2 ……9
- ☆和栗さん連載
寄付のお礼、スケジュール ……10
- ☆署名報告 ……11
- ☆太田さん連載 ……12
- ☆小野塚さん連載 ……13
- ☆賛助会報告とお礼 ……14
- ☆賛助会のお知らせ ……15
- ☆編集後記 ……16

2008年
4
月号



第15回 障害者は外に出よう 『港区歩いて川柳を』 参加者募集！！



田村 亮彦

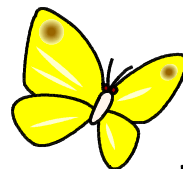
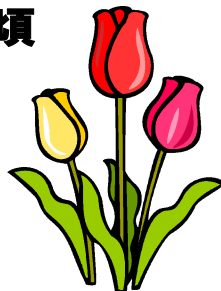
春分も過ぎたというのに、日によつてはまだ春らしくない気候の日が続くこの頃、皆様お体は大丈夫でしょうか？友達にも多いのですが、花粉症の季節でもあります。皆様お体お大事にしてください。

日時：5月25日（日）9時頃～4時30分頃
※雨天延期の場合は6月1日（日）

場所：港区周辺

参加費：500円

※各班一人あたり2500円の予算で行います。詳しくは全体集会で説明します。



外に出ようが初めて行われたのは、今から三十年前になります。その時から今日までこの行事の意義は変わっていません。今まで家から一步も出たことのない障害者に外に出て色々な風景を見たり、そして自分自身で気に入った物を買ったり食べたりして楽しむという考えです。そして何よりこの行事で外に出る勇気が出て、自分は一人ではないんだという気持ちが出てくるような行事です。そして、この行事に沢山の障害者が参加することでまだ家に籠もっている障害者やその家族に呼びかけ拡げる行事でもあります。

そしてもう一つの意義は、障害者が外に出ることで世間の人々に私達も今を精一杯生きてるんだということアピールし、今のバリアフリーで本当に充分なのか？という疑問を世間に投げかける狙いもあります。だからボランティアに来てくれた人達にも外に出ようを通して今後のバリアフリーに対して障害者と一緒に考えていって、少しでもボランティア活動を対して興味を持ってくれればこの行事をやった意義もあります。

本番当日は、一班八〜十名で行動します。（介助の必要な障害者一名に対し、三名のボランティアという組み合わせを考えておりますのでご安心下さい。）各班の障害者の方の家に迎えに行き、全体集会で話し合った行き先まで公共交通機関で移動しながら、最終目的地となる、一の橋公園に集合してもらいます。また当日は、皆さんが立ち寄った場所などの思い出を川柳（俳句でも可）にしてもらい、それを句集として後日、参加者にお渡しいたします。

障害者は外に出よう構成団体

麻布13クラブ
車いすと共に歩く会
すすめる会
東京赤坂ロータークラブ
東京神宮ライオンズクラブ
特定非営利活動法人風の子会
ヒューマンクラブ
港区肢体不自由児(者)愛の会
港区重症心身障害児(者)を守る会
港区身障運転者協会
港区中途障害者会
立教大学B・S・A第8支部



(50音順)

皆さんも一緒に楽しみましょう！！
「」応募お待ちしております。

※近年、参加者が減り年々規模は縮小されてます。少しでも興味がある方は、まず連絡をして下さい。詳しい説明を致します。
★参加者の声（昨年「外に出よう」より）
● 買い物が出来て良かった。
● 電車に乗れて良かった。
● 場所が近かったので時間が有効に使えて楽しかった。
● 天気がとても良かったので気持ち良かったです。

全体集会：5月17日（土）2時～4時

場所：港区役所9階大会議室

全体集会とは？

当日の集合場所やどこに行きたいか、そしてルール説明、及び班の方との顔合わせを兼ねて開催します。また初めての方の為に、この日に介助の仕方や車椅子の押し方を班内で確認しあっていただきたいと思います。

全体集会には、なるべくご出席下さいますようお願いいたします。

全体集会参加者には後日、ご案内を送付いたします。また全体集会当日は、障害者の方を会場まで送迎致しますのでご希望の方は申込み時にお知らせ下さい。集会のご案内と一緒に送迎時間もお知らせします。

応募方法

『障害者は外に出よう』実行委員会事務局（風の子会内）に下記のことを電話、もしくはFAXして下さい。

- ①性別と職業（社会人か学生か）、資料送付先（自宅住所と電話番号）をお知らせ下さい。
- ②5/17（土）の全体集会に参加できるか、また5/25が中止の場合、予備日である1日には参加できるかもお知らせ下さい。
- ③障害者の方は、車椅子を使用しているか、全体集会での送迎の有無をお知らせ下さい。
※この行事の参加者は、行事保険に加入しますのでご安心下さい。

応募連絡先

障害者は外に出よう事務局（風の子会内）
TEL 03-3474-9674（担当・岡本）
FAX 03-3474-9213
メールアドレス sotodeyo@yahoo.co.jp

応募の締切

障害者の参加希望の方は4月26日（土）
ボランティア希望の方は5月10日（土）

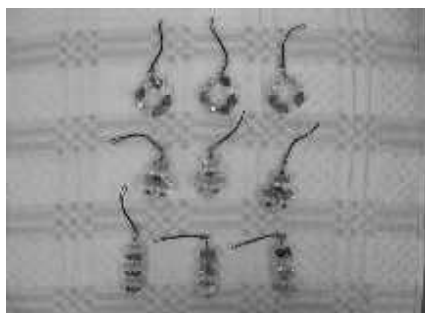




高浜実習所報告

今月（三月）の工房の作業内容は、森部さんからいつもいただいている、はし入れをしたり、福祉シヨップテルベに納品をして販売をしている、アームバンド作りを行いました。そして、福祉売店はなみずきから販売をしている、キューピー人形の値段付けや袋詰めなどを行いました。さらに、三月十六日（日）に六本木ふれあい祭が行われ、ビーズストラップやメモ帳などの商品を出しました。ほかには、牛乳パックのバルブちぎりや会報の折り込み作業もしました。ですが、内職の依頼がなかなかこないのです、依頼のある方は風工房までご連絡をお待ち申し上げます。

永澤 心一



ビシビシいきますよ～

港南実習所報告

移動介護のガイドテキスト作りしました。とてもたいへんな作業でみんなで話しあってつくりました。みんなの意見を聞きまとも、盛り上がりながら本を完成させました。大変な思いをしました。名刺の注文がたくさんきて、忙しいです。診療の診察券も依頼がきたので、手分けして作りました。いい物ができました。

松本 恵司





この度、僕達が待ち兼ねていた風の子会の新非常勤職員さんに二十五歳の小林高史さんが決定致しましたので、ここにみなさんに紹介させていただきます。

そこで、いくつか小林さんに質問をしたいと思えます。

①自己紹介をみなさんに宜しく願います
小林高志です。昭和五十七年十一月十五日生まれです。福祉に興味を持ったのは、高校生の頃からですが、大学では法学部に入りました。しかし心の中では、いつも福祉への思いがあります。出身は埼玉県川口市で今も住んでいます。今現在は夜間の専門学校に行っています。

②好きな食べ物を教えてください
好きな食べ物は、果物全般で特にりんごが好きです。



③嫌いな食べ物を教えてください
嫌いな飲み物は清涼飲料水です。果汁0パーセントの飲み物は駄目です。



よろしく
お願いします!



天海 隆一

④趣味はなんですか？

趣味は読書です。特に最近読んだ物で、面白かったのは加賀乙彦さんの「宣告」です。それから、登山も含めた旅行が好きです。一番思い出に残っている旅行は、三年程前に行った北海道の沢登りでの旅です。行きはフェリーで、苫小牧まで行きその後は、富良野、網走、知床、釧路、函館を回りました。帰りは鈍行列車で青函トンネルを経て帰りました。

⑤働くことについての意気込みを

教えてください

風の子会で働かせてもらいながら、福祉の学校に通えることは私にとって最高に幸せなことです。これから、苦しく楽しく、日々がんばって行きますのでどうか宜しくお願い致します。

夕会便り

三月十五日 旅行の場所決めをしました。色々な候補地から多数決で、『かんぼの宿 旭』に決まりました。



三月二十二日 給料の見直しをする為に話し合いました。

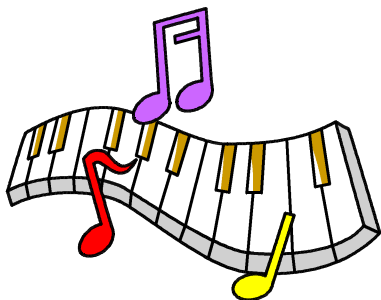
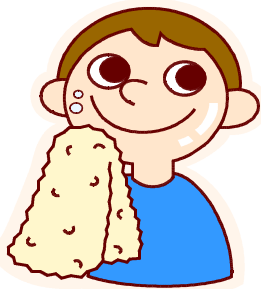
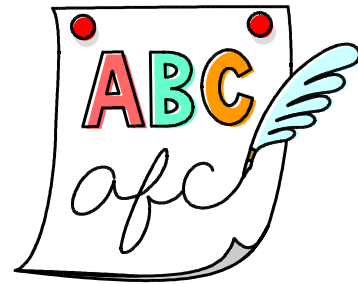
三月二十九日 四月二十日に行われる『青空市』について話し合いました。数人の参加希望者に出て頂く事になりました。



先週に引き続き給料について話し合いました。

田村 亮彦

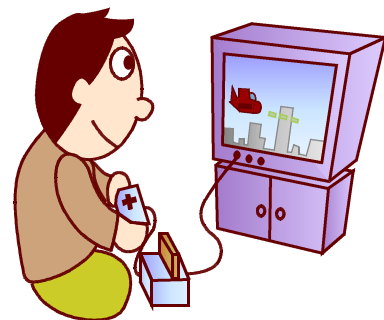
3月5日の学習会は、前半に英語の勉強を行い、後半は世界の都市あてクイズを行いました。英語の勉強では、職員の河原さんが講師となり、日常会話やショッピングへ行ったときの対処法などを学びました。後半は、職員の内田さんが講師になり、世界の都市やグルメについて楽しく勉強を行いました。世界にはいろいろな観光地や流行しているのがあるものですね！

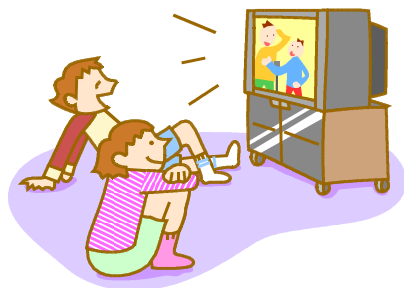


学習会 報告

担当・田中 聡

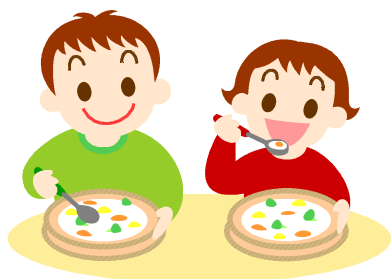
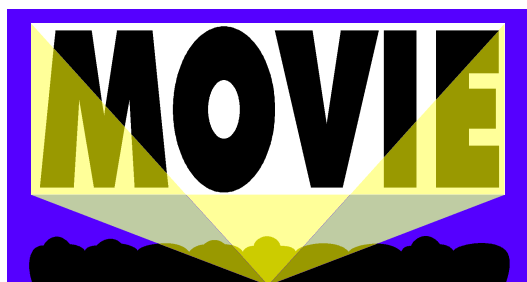
3月12日の学習会は、前半にクロスワードゲームを行い、後半は音楽鑑賞を行いました。クロスワードゲームでは二つの班に分かれて、職員の内田さんと矢代さんが、問題をインターネットにあるクイズを参考にして作成したのを皆で行いました。問題が少し難しいところがあり、内田さんや矢代さんからヒントを貰うことがありましたが、皆が楽しめてよかったと思いました。音楽鑑賞は、何名かの人がCDを家から持ってきたのを皆で聴きました。「カーペンターズ」の曲や「SMAP」の曲などを聴き心がいやされました。





3月19日の学習会は、前後半ともDVDの映画「スネーク・フライト」を見ました。この映画は、毒蛇が飛行機の貨物室の所から客室やスチュワーデスの方たちを、驚かしたり威嚇をしたりする映画なので、思ったよりも怖かったのでこのDVDの映画を前半でやめて、後半は、去年の十二月に東京ビックサイトで行われた「きょうされん全国大会」のビデオを見ました。その時に参加をした人は懐かしさがあり、参加しなかった人も、当日の雰囲気味わえてたり、そうでない人もいたりしながら、ビデオを見ました。

3月26日の学習会は、前半に「東京の歴史」の勉強をして、後半は「連想ゲーム」を行いました。東京の歴史では、職員の丸岡さんが講師となり、23区の最初の呼び名や、現在皇室の方々がお住まいになられている皇居の前の呼び名などを勉強をしました。僕たちが東京に住んでいても、奥深い東京が少しでも勉強をして学べてよかったと思いました。連想ゲームでは、職員の内田さんに問題を作ってください、その問題を田中チームと田村さんチームに分かれて行いました。時間の関係で最後まで出来ませんでした。皆が盛り上がっていたので楽しくできました。



四月二日の学習会は、皆で五月までの予定を決めました。



虫めかね

「小さい頃の思い出」このテーマも今回で最後ですね。担当者は天海さん、太田圭子さん、佐久間さん、三木さんです。みなさんもたまに振り返って思い出話に、花を咲かせてみるのもいいかもしれませぬ。

東京っ子で戦中生まれの私は（S十七）東京の空襲が酷くなってきたからとの理由で、母の実家が在る埼玉県の越生に疎開をした。丸三年間は居たと思うのだが不思議な事に冬の記憶が全くない？。春は菜の花とレンゲ、夏は青い稲光と大きな雷鳴、秋は初秋の頃か？手拭いで作った袋を持ち田圃の中に入ってイナゴを捕った覚えがある。それからオカイコ様も飼っていて暗い部屋へ入り、段々に重ねられた白い平べったい箱の中に取りつてきた、

桑の葉を引き詰めるように入れると、微妙にそれを食べるシュアアという音が聞こえてたような気がする、それはみんな母の背中に負ぶわれて見聞きした私の幼き頃の思い出である。



太田 圭子

僕の小さい頃の思い出は近所にあつた駄菓子屋さん（ウメヤ）によく通つたことです。そこは自宅から二、三分の場所でおばあちゃん一人で経営しています。小さい店内にたくさん駄菓子が並べてあり、その場にいるだけで楽しい気分になります。このような小さい駄菓子屋さんが最近町中から減つてきていると聞き残念です。



佐久間 庸

タイムマシンが存在するならば、幼稚園生時代か小学校の五年生時代にタイムスリップしたいです。というのは私には空白の二年間が存在するからです。四歳から五歳の一年間と一〇歳から十一歳の一年間です。この二年間は家庭の事情で日本を離れていたのが思い出という思い出がありません。幼稚園のお遊戯会やクリスマス会など楽しめたかったです。（餅つき大会には参加できませんでした）何より悔しいのは小諸にここの学園にいけなかったことです。学習発表会やみんなと一緒に寝泊まりするなんて事は、修学旅行以外ないからです。修学旅行といえば中学・高校と二回行っています。中学の時は神社・仏閣を。高校の時は、広島原爆記念館と長崎のグラバー邸を。半強制的に観せられたのであまり良い思い出はありません。小学校での思い出といえば、夏のドジョウすくいと学芸発表会です。発表会では、四年生の時は影絵を、六年の時は王子と乞食を（私たちの学年には双子がいたので）やりました。その時私が演じたのは、王子の付き人役で三人中の一人でした。とても懐かしい思い出です。



三木 直人



虫めがね

こぶき

僕は1968年、東京は文京区の本郷で土曜の夜生まれました。ですから僕が生まれたのは、「8時だよ！全員集合」が放映されている時間です（余談です）。

小さい頃の思い出と言われても沢山ありすぎて書きつくせませんが、今でも一番記憶に残っているのは何といても12年間通った学校の頃の思い出です。

僕は、大田区にある東京都立城南養護学校に通学しました。幸い学校に通っていた当時は、近頃やたら流行っているような物騒なことはありませんでしたが、それと似たようなことは数回ありました。

例えば上級生から、きれいのカバンで学校のトイレの中で殴りつけられたりしました。また、幼稚園時代には、物を取られたり隠されたりしたこともありました。その都度その都度、学校の先生にちゃんと相談しました。けれども止めるのは、その現状を告げたその瞬間だけで、またしばらくしたら、同じことがしばらく続きました。今思えばやっぱり、僕の言い方、物事の伝え方が良くなかったのだと思います。でも、ちゃんと僕の言いたい事がうまく伝わらなかったことについてはがっかりです。

逆に学生時代や幼稚園時代は楽しい思い出も沢山ありました。例えば、運動会で、みんなで走り回った事、遠足で色々な所に行った事、学校のクラブ活動で、野球部に所属し、思いっきり学校の芝生でボールを打ったり、投げたりしたこと……。本当にあの頃は色々な意味で、はじけていました。その一つ、一つが今ではとても良い思い出です。

けれども、その中で悲しい別れも何度かありました。養護学校だからこそなのかもしれませんが、毎年、必ず何人かの学校の仲間が亡くなってしまうという現実がありました。そういった報告を、担任の先生から聞くことが一番辛かったです。本当に人は何の為に生まれて死ぬのでしょうか。僕はあの時からすでに、もうこれ以上辛い悲しい別れはしたくないと思いつけています。

天海 隆一

シベリヤ出兵秘話

第50話

早急に小型発電機を送って欲しいと、現地輸送部隊からの要請を受けた、参謀本部は、直ちに陸軍大臣の許可を経て、次に海軍大臣に急ぎ船の手配を要請、海軍省は大臣は総理大臣命令を、海軍軍令部に伝え、軍令部総長は、陸軍の要請で、駆逐艦一隻の緊急出動を横須賀の第一艦隊司令長官に命じた。命令を受けた第一水雷戦隊司令は、第二駆逐隊に対し、駆逐艦「イソカゼ」を、陸軍の物資を釜山まで輸送のため、緊急出動を命じた。一方、陸軍は、陸軍大臣命令を受け、参謀本部兵器部兵器保管管理第三課から、係りの参謀2名には、陸軍大臣、参謀総長よりの命令書を持つと2台のサイドカーに分乗急ぎ走り去った。輜重兵連隊から、この頃、陸軍が輸入して、輜重兵連隊で試験的に7台のトラックを保有していた。その内の2台を強引に借りたのである。まだ貴重な兵器として大事に取り扱ってくれと、連隊長から何度も言われた、その米国製トラック2台と兵十四名を急遽動員、1台のトラックは、世田谷の陸軍兵器保管所へ、ドイツ製の野戦用小型発電機五台を受け取りに、もう一台は、所沢航空隊内にある陸軍燃料補給所へ、発電機用ガソリンの入ったドラム缶5本を積み込むと、フルスピードで、2台のトラックは、それぞれの道を一路横須賀へと、がたがた道を走り続けた。

* {解説} この中で、輜重兵（しちょうへい）連隊とありますが、輜重兵とは、軍隊の輸送を任務とする部隊のことです。

～次回に続く～

栗 あきら

スケジュール

4月15日（火）	運営委員会
4月20日（日）	青空市
4月22日（火）	総務部
5月17日（土）	外に出よう全体集会
5月25日（日）	外に出よう
5月26日（月）	振替休日
6月1日（日）	外に出よう予備日
7月12日（土）	歌と踊りのつどい

寄付のお礼

（三月九日～四月五日）

ご寄付を下された方

井出 初子様 松本 成子様
高野 カネ様

賛助会にご賛同下さった方

小野田 和子様

誠にありがとうございました

まだまだあっけます！

第31次国会請願署名・募金運動



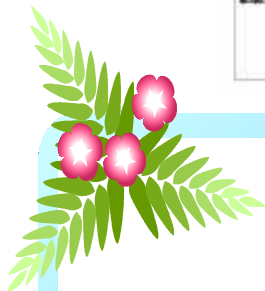
本物の出直しは
応益負担を
なくすことから

小規模作業所問題の解決を求めて
国会請願署名・募金に
ご協力をお願いします

きょうされん
第31次
国会請願署名・募金運動
全国キャンペーン
真箇中
2007年11月～2008年4月

各地で活動しています

よろしく
お願いします！



きょうされん（旧称・共同作業所全国連絡会） 第31次国会請願署名の経過報告

先月の会報で皆様にお願いしました国会請願署名ですが、多くの方のご協力により、沢山の署名と募金を頂いております。ここで、現在の署名数と募金額をご報告いたします。

4月14日現在
署名数・・・293筆
募金額・・・4万714円

署名用紙を実習所にご郵送された皆様、再度署名にご協力下さった皆様、募金を下さった皆様へこの場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。
なお、署名は四月下旬まで行っておりますので、よろしくお願いたします。

署名用紙は高浜にまだございますのでご希望の方はご連絡下さい。

署名担当 丸岡秀明・矢代奈津三

母の思い出

第九回

太田 稔

さて母が勤めてから半年がたった。(この辺の筋は記憶があまり定かではないので詳しくは書けないが、)まだ学校に入学していない妹が表に遊びに出ると子供達から馬鹿にされ帰ってくる。祖母が聞く「どうしてお前は遊びに行くのと泣いて帰って来るのかい」妹は泣きながら答える。「お祖母様どうして私にはお父様がいないの」すると祖母は妹の顔を見ながら言うのだった。「美知子はみんなに親無しっ子だなんて言われて馬鹿にされて帰ってきたのだろうけどお前のお父様は国の為に立派に死んだんだ、今度そんな事いたらお祖母ちゃんにいいな、その子の前でうんとお説教をしてあげるからねえ」妹は今でこそしっかりしているが子供の頃は意気地がなくいつでも遊びに行つては同年の子らに泣かされていたのを覚えている。さてちよつと話が横道にそれてしまったので前に戻そう。母は前にも書いたと思うが、体がすごく弱く結核を何度も患っている。僕が知っているだけでも五、六回はやつているはずだ。そんな弱い母だったが我が子を守ることは人一倍あつたような気がする。僕が十歳くらいの頃のことである。僕は風邪をこじらせて熱が三十九度五分が二日続いた時の事である。夜になつて誰だったかは忘れたが僕の見舞客が果物がいっぱい入ったかごを持ってきてくれた。ところが見舞客が帰つて果物かごを台所に持つていけば良かったのだが僕の寢床の横に置いて寝ようとしたときである。果物かごが揺れている。僕は母に言う「お母様、果物かごが揺れているよ」私もそう思つてさっきから見ているのよ」かごはなおも揺れ続けている。そのうちその物体は姿を出し始めた。それは母がもつとも苦手な昆虫類だった。しかもこの昆虫類は体がゴキブリより大きく、顔はものすごく怖かつたように記憶している。僕は七歳か八歳になつたばかりである。僕は怖くて泣き出しそうになつてた。その時母は何とさえ叩きを左手に持ち右手にはフライパンが握られているではないか。そして虫が僕の方に歩き始めたとき母は思いきりはえ叩きを振り下ろした。ところがこの虫はえ叩きくらいではなかなか潰れない。そこで母は持つていたフライパンを振り下ろした。さすがの虫もこれにはまいつたらしく動かなくなつてしまった。後にも先にも母が虫を殺したというのはこれが最初にして最後のことである。後で母はこういつていた「あのときは必死で稔を守ろうとしたわ、あれでよくわかつたけれど昔から『女は弱し、けれど母はこの世で一番強し』だわね。私もこれから貴方達のために強く優しい母になるように頑張らなくちゃね」

さてこの辺で母が一回だけ、恋愛して再婚まで真剣に考えた人がいる。その人の名は君塚さんといつて、日本画の仲介人を商売にしていた。母の勤めていたクラブで母と知り合いそれから母と仲良くなつていつたらしい。君塚さんも妻に死別され、二人の子連れ、しかも僕の家に来てきたら僕たちもなつてしまった。

次回に続く

わたるのドミトリライフ

【ドミトリとは英語の dormitory つまり寮という意味】

第8話 寮生の何気ない一日（後編）

講義を受け終わると寮に戻る。電動カートを玄関脇に停め、荷物を肩にかけて階段を上がり部屋に入る。僕の1年目の相部屋は4年生だった。いつも小難しい話をし、どちらかといえば僕には苦手なタイプの人だった。この先輩には彼女がいて、よく部屋にきていたので、それも部屋での居心地を悪くさせる一因であった。僕は次第に自分の部屋よりも隣の部屋にいりびたるようになっていった。隣の部屋は3年生の先輩の部屋で、僕の他にも多くの1年生が出入りをしていった。その先輩は関西出身で、僕にとって初めて経験する関西弁だった。その部屋に集まる1年は、同じ寮生の中でも特に相性が良かったのか、次第に打ち解けて仲が良くなっていった。

隣の部屋で一服しおえると夕食の時間になる。夕食は5時から8時までだ。その時間内に食事がとれない寮生は予め自分の食器を預けておけば、自分の分の食事は確保される。僕はまあたいていは時間内に食べられるので、そういうことはしなかったが。食堂での食事は6時から7時くらいがピークで、多くの寮生で賑わっている。TVを観たり新聞を読んだり、みんなでしゃべりながらの食事は楽しいものだ。ただ、初めの頃は寮食の食味の味にあまり慣れなかった。栄養バランスを考慮して、しかもあまりコストをかけずに栄養士が作る食事は、はっきりいって美味しくはない。けれどみんなで食べればどんな食事でも美味しいものだ。それに一つ屋根の下で同じ釜の飯を食べれば、仲間意識や連帯感も増してくる。

食事を終わると部屋に戻る。同じ部屋の先輩は煙草を吸わないし、どちらかといえば嫌煙家なので部屋では喫煙しづらかった。それも、隣の部屋によく行くようになったきっかけかもしれない。それでも普段は先輩と部屋で一緒に時間を過ごした。壊れかけのTVを観ながら、あるいは世間話（あまり共通項はなかったが）をしながら時は過ぎていく。先輩は結構勤勉家だったので、机に向かってよく勉強をしていた。そういうときは僕は雑誌などを読んで静かにしていた。

夜が更けると風呂支度をやる。1階の端にある共同風呂に入りに行く。タイミングによって貸し切り状態だったり芋洗い状態だったりするが、結局それも時の運だ。一人一人が自分用の風呂道具を部屋に用意していて、風呂にはいるときはそれとバスタオルと着替えを持って風呂場へと行く。僕は自分で荷物を持って階段を降りたりは難しかったし、風呂場自体も結構広かったので、風呂にはいるときは必ず誰かに付き添ってもらって一緒に入らなければならなかった。1年の時は同じ部屋の先輩に頼むことが多かった。人と一緒に入る経験がそれまではあまりなかったので初めは緊張したが、慣れてくるとみんなでわいわいとはしゃぎながら入る風呂というのはそれはそれで楽しいものだった。

風呂から上がって少し休憩したのちベッドに潜り込めば一日が終わる。そんな風に当たり前のように一日一日を暮らしていけば、普通は大学というもの4年で卒業できるはずなのだが、なぜか僕は4年目で卒業し損ねた。いや多分、理由ははっきりとわかっている。2年目からの僕の寮生活はそれまでとは激変してしまったからだ。どう変わっていったかは、これから徐々に話していこう。

～ 第9話へつづく ～

賛助会のご報告とお礼



日頃、風の子会の活動にご理解、ご支援をいただきありがとうございます。おかげさまで今年も多くの方々に賛助会にご加入いただきました。皆様の暖かいご支援に対し、厚くお礼申し上げます。

賛助会の基金は、本来は長期の計画や、大きな額の資産となるものの購入などに充てるために積み立てるべきものですが、運営財政状況が逼迫しておりますので、昨年度も通常運営費に繰り入れさせていただきました。ここにご報告をさせていただくとともにお礼申し上げます。

賛助会員の方々は次の通りです。充分注意してはおりますが、万一誤りや、漏れがございましたら深くお詫び申し上げますとともに、ご連絡下さいますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

賛助会員ご芳名（平成20年3月31日 現在）50音順

相蘇正義様、東寿司様、天海喜美子様、新井ミヨ様、飯尾直美様、井伊俊夫様、市川美江様、伊藤隆夫様、伊藤めぐみ様、内田茂様、江尻公一様、大久保政子様、大島冷子様、大野正美様、ゆきみ様、岡竹徹様、岡本和子様、小倉英克様、小野田和子様、小野塚智香子様、柏原美千恵様、神谷和子様、神谷之和様、亀田いづみ様、木田節子様、北原明美様、木村忠司様、友紀子様、黒澤フミ様、光悠デザイン様、小久保薫様、小尻晶子様、小西雅子様、近藤綾子様、佐久間庸様、佐々木厚子様、塩崎良子様、島田尚子様、島村亨延様、庄司雅守様、松秀寺様、末吉ミヨ子様、諏訪敏子様、仙頭邦子様、染谷寿美恵様、反町美佐子様、高野定雄様、カネ様、滝口雅洋様、田中紀義様、田中弘美（アグネ技術センター）様、田中マサ子様、千葉愛子様、司城多喜子様、司城不二様、綱島辰也様、中井英代様、永井麻美子様、長坂富紗子様、長野松男、中村恭子様、中山進様、中山信孝様、橋本かおり様、長谷川誠様、波多野順治様、栄子様、羽鳥貞子様、原田洋子様、太郎様、福島照行様、佐知子様、堀信子様、松沢廣司様、いく世様、吉招様、松本成子様、松本浩美様、みづえ様、真鍋貞子様、三木順子様、右田美智子様、武藤正勝様、森部様、森美代子様、諸角始子様、山形和子様、山岸久雄様、山崎真理子様、山崎よう子様、山本喜美枝様、山本セツ子様、湯川揚子様、吉水和男様、和田省三様、渡部一元様

以上 96名様

匿名の方 7名様。合わせて 103名様

合計 120万4千円

平成20年4月

風の子会・総務部
(担当職員 矢代奈津三 03-3474-9674)



特定非営利活動法人「風の子会」 賛助会任意加入のお願い

日頃風の子会の活動にご理解とご支援を頂き、ありがとうございます。おかげさまで風の子会は、「一人ぼっちな障害者をなくそう」のスローガンのもと、活発な活動を続けることができております。皆様には心より感謝申し上げます。

さて、風の子会は本年度から、新しい法律「自立支援法」に基づく運営に移行することになり、収入減が予想されております。自立支援法はまだいろいろと状況が変わりつつあり、法律も変わってくると思われまますので、少しでも良い方向に改正されていくことを望んでおります。私どもも手探りでの運営ですが、何とかこの1年を乗り切っていく努力を続けております。

ご承知の方もおいでかと思いますが、風の子会には賛助会という制度があります。これは、ご加入頂いた方から賛助会費を頂き、主に資金面でのご支援をお願いするもので、昭和61年（1986年）より設けられているものです。本来は、車椅子用車両購入や整備、新しい事業などのために資金を積み立てることを目的に設けられたものですが、現状では上記のように財政が逼迫しておりますので、賛助会費は通常の運営費用に組み込ませて頂いております。

すでに多くのご協力を頂いている皆様には重ねてのお願いで恐縮ですが、是非、賛助会の趣旨をご理解の上、新たにご加入下さいますようお願い申し上げます。また現在風の子会の一般会員になっておられる方も、賛助会にもご加入頂けると幸いです。

賛助会会員の方には、風の子会の機関誌「風の子便り」をお送りし、会の活動をご報告いたします。ご加入頂けます方は、同封の振込用紙をご利用頂くか、下記口座へのお振込をお願い申し上げます。

賛助会費： 年間一口3,000円以上お願いできれば幸いです。
郵便振込先： 「風の子会」 口座番号 00150-2-170884

銀行ご利用の方は、下記口座へお願いします。

銀行名： 三井住友銀行 三田通り支店（店番号623）
口座名： 特定非営利活動法人 風の子会賛助会
口座番号： 普通 6864494

賛助会についてのお問い合わせは担当職員 矢代奈津三（03-3474-9674）へお願いいたします。

平成20年4月

特定非営利活動法人 風の子会
会長 花田 政國



家にお風呂がなくなつたので私は十歳ぐらいまでか？、父に時々銭湯に連れて行かれた。従兄弟と湯船の中で遊んでいて沈めた桶が、浮かんできて顎にぶつかり口の近くを切った覚えがある。また私の家は旧木場の近くだったので（鳶職）の人が多かったのか？身体中に入れ墨をしている人も多かった。竜や鯉や仏像の姿が描かれていたが色彩が綺麗だったのが原因か、ちっとも恐ろしいとは思わなかった。今回は何を書こうかと迷っていたらメンバーのM君の声を聞こうかと迷っていたので、私も真似をしてしまった。有り難う。

太田 圭子



プロ野球シーズンがやってきましたが、今年八月に、中国の北京でオリンピックが開かれるため、主力選手はそちらの方に取られてしまします。でも物は考えようで、そういうときこそ、新人や、今まで素質があるのを出してもえなかった選手が、活躍する絶好のチャンスなのです。

太田 稔

最近、地上デジタル放送を観るようになってきた。アナログ放送と比べると確かに映像は綺麗だし音も迫力があるように思う。デジタルというだけあって番組情報やその日の番組表などを画面上で確認することもできて便利だ。けれどTBSはいつも映像が乱れているしフジテレビは深夜になると全く映らなくなる。TBSはほとんど観ないので構わないが、フジテレビはフリークの僕としては映らない時間があるのは少々厄介だ。デジタル放送の電波受信状況はまだ安定していないせいなのだろうか。デジタル放送に完全移行するまであと3ヶ月。それまでにはちゃんとフジテレビが観られるようになるのだろうか。

小野塚 航



ひとりぼっちの障害者をなくそう
特定非営利活動法人・風の子会
 ~定価40円~

編集者
 太田 隆
 天海 稔
 佐久間 庸
 田村 亮彦
 三木 直人
 吉田 久代

太田 圭子
 小野塚 航
 田中 聡
 松本 恵司
 右田 磨子
 和栗 太郎

編集人：【高浜実習所】 〒108-0075
 東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜302
 TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

【港南実習所】 〒108-0075
 東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜301
 TEL 03(5479)7155 FAX 03(5479)0180

ブログ：<http://www.kazenokokai.npo-jp.net/>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
 東京都世田谷区砧6-26-21

